

夏休みに最高の思い出ができました。この海外留学をサポートしてくれた方々への感謝の気持ちを忘れず、これからもっと英語を勉強して、いつかまたオーストラリアケアンズに行ってみたいと思います。ありがとうございます。

ケアンズで学んだこと

戎井 真優

初めての海外は、とても楽しみでワクワクしながらも、英語が通じることかなあという不安な気持ちでいっぱいでした。自己紹介や日常生活に使うような英語をメモ帳に書いて、忘れ物がないか何度も

チェックしたり、ドキドキしながら出発しました。

ホームステイ先では、とても明るく元気な人達ばかりで、初めての場所で戸惑う私達にとても優しく接してくれました。ホストファミリーと仲良くしていくためにまず私が努力したことです。どんどん聞いてどんどん話を聞いて、いろいろな人の英語を聞きました。そして、分からない時はゆっくり話をしてもらい、少しずつ理解ができるようになり、学校の授業だけでは得られない経験ができました。

他にも、日本の生活が当たり前となっていった私ですが、オーストラリアでは文化の違いや礼儀など改めて学んだことが多かったです。例えば、暖かく晴れの日が多いオーストラリアでは、降水量が少なく水不足が問題のため、水は貴重な資源の一つです。日本ではきれいな水が温水でも冷水でも好きなだけ使えるのが当たり前だと思っていたけど、ホームステイ先ではシャワーの時間は5分以内と制限されていたり、細めに電気を消すなど日本ではあまり気にかけないなかつたマナーやルールを守ることで、日本での生活のありがたさを感じました。私がこのグローバル人材育



成事業に参加して得たものは、とてもたくさんあります。なかでも親元を離れ異国の地で生活したことは、私の人生観の大きな変化となり自信となりました。これからの残り少ない中学生生活にこの経験を生かし、勉強もスポーツも最後まであきらめず精いっぱい頑張りたいと思います。最後にこの事業をサポートしていただいた方々に感謝します。ありがとうございます。

海外に行ってみて

川西 真菜

私は初めて海外に行きました。オーストラリアに着いたとき「ここってほんまにオーストラリア？」と言っていました。



した。ホームステイをしてははじめは不安しかなかったけどたくさんコミュニケーションをとっていくと不安がだんだん消えていきました。

月曜日、火曜日は学校に行きました。私のパートナーはとても優しく、日本語がうまく話せます。たくさん質問してくれてうれしかったです。学校を回って「ここは理科室ですよ」などと学校を案内してくれました。分かりやすくてうれしかったです。家庭科の授業でカップケーキを作るときジェスチャーで教えてくれて学校での生活も楽しかったです。楽しくて時間が過ぎるのがとても早かったです。

オーストラリアでびっくりしたことは信号が変わる時間がすぎることがとても早かったです。青になったらすぐに赤になり赤になっても通れるように下に秒数が表示されていて「0」になるまでにわたるのだなと思いました。それとオーストラリアの海は日本の海と違って海の水がとてもきれいでした。魚がたくさんいて



サンゴもたくさんいてきれいでした。水は少し冷たかったけど、グリーン島観光も楽しかったです。グリーン島はケアンズの海よりもきれいでグリーン島に行くフェリーから海を見るとどんどんきれいなってっていくのが分かりました。最後に、慣れてきたかなと思っていたらもう帰る日が近づいて少し嫌な気持ちになりました。でも、とても楽しくていい思い出ができました。機会があればまたみんなと行きたいです。

